

せりよさ

好学
 道義
 根性



沖高生に望むこと

神戸松蔭女子学院大 富田千尋

私は島を離れて4年目になる。教育実習を終えるにあたり、後輩の皆さんに3つ伝えたいと思う。

1つ目は目標を持つということ。目標があると勉強に臨む姿勢が変わる。私は中学から「先生」という夢はあったが、特に勉強を始めなかった。本気で取り組む時期も遅く、大学を決める時に学力不足に焦り「もっと早くから目標を持ち、取り組みれば良かった」と後悔した。島には比べる高校がないのでのんびりしているが、都会は競争心が強く「自分は自分」と考えているところから違っていると感じた。「勉強は、仕事や大学の選択肢を広げるためにする」という言葉に納得できた。夢を叶えるには、進路は重要だ。進路選択とその実現には学力が必要だ。しっかりと目標を立てて勉強するしかない。

2つ目は島の良さについてだ。みんなも今は都会に憧れ、早く島を出てみたいと考えると思う。私もそうだった。確かに都会は遊びや楽しさも多い。しかし「島に帰りたいな」「海に行きたいな」と思う日がいつかやってくる。今は実感が無くとも、島の人や家族の温かさ、きれいな海、のんびりした時間など島の良さに必ず気付くと思う。

3つ目は一日一日を大切にしたい。1年生は、よく学びよく遊んで、部活も頑張り充実して過ごしてほしい。2年生は、まず部活動に一生懸命だと思おう。仲間と目標に向かい取り組んでほしい。3年生は、必死で夢に向かってほしい。先生方は勉強のことばかり言われると思うが、それは生徒のことを考えてのこと。後悔しないように、時間があるうちに早くから計画的に勉強してほしい。体育祭、クラスマッチも全力で楽しみ、かけがえのない思い出を作してほしい。

まだまだ伝え足りないが、後輩の皆さん、島の豊かさを存分に感じて過ごしてください。3週間本当にありがとうございました。(特別寄稿 H23年卒)

進路ガイダンス(7月3日)

進路指導主任 粟ヶ窪 智恵理

「なぜ勉強するのか」という問いの答えを見つめることは非常に難しい。ほとんどの生徒にとって、勉強は苦しいものだから、自分を奮い立たせるような勉強への動機を見つめることは、なおさら容易ではないのだろう。

そんな生徒たちが学びに向かうきっかけになればと思い、今年も29の学校に参加して頂き、進路ガイダンスを開催した。期末考査最終日、試験勉強の疲れが残る中、全員にマナー指導、進路希望者は進路講演会、就職希望者は面接指導を受けた。その後、生徒たちは各自の希望した学校のブースに分かれて、学校紹介や資格の説明、学問分野の内容について真剣に耳を傾けていた。資料にメモを取りつつ、大きくうなずきながら話を聞いていた。



「資格取得」について考えること

商業科 岩切 真美

資格取得は商業科の生徒が「3年間頑張った結果」とはよく言われる言葉である。私自身も商業系の学科を卒業した者として、その言葉の意味を十分理解している。さて生徒の皆さんは「資格取得」について、どう考えているだろうか。

もちろん合格することが一番であるが、真の目的はそれだけではないと思う。目標へ向けて出来る限りの努力をしたか、合否関係なく次へ向けてどう工夫していくか、それらも重要である。そして合格という目標に向かって、クラス全員で取り組み、クラスの和を深めていくかということも忘れてはならないし、心に留めておいてほしい。

「資格取得」へ向けてどれだけ真剣に向き合ったか、ということが将来の自分をいろいろな意味で支える原動力になるはずである。

ながら講師の先生方の話を聞いている姿や、残って個別に質問している姿も見受けられた。

すべての生徒が満足する行事を企画することが理想であるが、実際には不可能だろう。でもありがたいことに、「なりたい仕事についてよく分かった」「就職面接の厳しさを痛感した」「医療系の資格がたくさんあることを知り興味湧いた」「今度、オンラインキャンプスに行こうと思う」など、前向きな感想が聞かれた。自らの進路を考え、今の勉強が自分の未来につながることに気付くきっかけになれば嬉しい。

最後に、多くの先生方がお帰りの際に沖高の生徒の挨拶と話を聞く姿勢の素晴らしさを褒めてくださった。決してお世辞ではないと思う。

さらに、それが皆さんの明るい未来で生かされるよう期待している。



学校関係者評価委員会・沖高教育振興協議会

6月16日、9名の有識者を招き、本校にて本年度初の会議が開催された。

関係者評価委員会では、本年度の学校経営の4つの重点項目と学校評価の説明がなされた。委員からは、地域や小中学校との連携強化について「地域の人材を今後も活用を」「文化祭の劇に『島口』を」などの意見が出された。

教育振興協議会では、和泊・知名両町からの計200万円の振興基金の活用計画を示した。①国際情勢により「国外体験」は困難②「大学訪問・予備校授業体験」を島内3泊4日の「勉強合宿」に変更③島内小中学校との教科連携の充実について説明がなされた。委員からは「学力向上に更に力を入れ、高い進路実現を」「島全体の学力向上のために、沖高の取り組みが有り難い」などの意見が出された。両町からの援助に深く感謝し、有効に活用したい。

3年2組紹介(委員長福井吉和)

3の2は男子20名 女子13名 計33名の賑やかなクラスだ。部活動も後輩に思いを託した。これからは各々の将来のために二ガテナ勉強に専念する時だ。残念ながら受験生としての認識や自覚が薄くて、定期考査の結果が、大学等に出す仮評定に影響した者もいる。この夏、どれだけ本気になるかが大きな鍵だろう。「受験、受験」と言われ投げ出したくなるかもしれない。だが、全員で立ち向かう雰囲気を作り、最後まで全力で誰一人諦めず、笑って卒業できるようにこれからの生活を変えていきたい。高校生活最後の年。行事も日々の生活も楽しんで、3の2らしく元気で充実した年にしようと思う。



ソフトテニス部紹介(部長新納優奈)

私たちは、中西先生、杉木先生、井上先生の指導のもと、男子7人女子4人の11人で練習に励んでいる。明るく笑顔が絶えない一方、いざボールを追いつけると、目の色が変わり一球一球に全力で飛びついていく。私たちはテニスが大好きだ。クリアしなければならぬ課題は一人一人違うが、みんなで助け合い成長していきたい。生活態度や授業態度なども積極的に改善していく。一人ではできないことも、この仲間がいれば頑張れる。指導者や連盟の方々へ感謝し、郡大会では男女ともに優勝、そして県大会ではベスト16を目指し、日々しっかりと取り組んでいきたい。



8月行事予定表

1	金	和泊町夏祭り
2	土	和泊町夏祭り
3	日	和泊町夏祭り
4	月	和泊町夏祭り
5	火	和泊町夏祭り
6	水	和泊町夏祭り
7	木	和泊町夏祭り
8	金	和泊町夏祭り
9	土	和泊町夏祭り
10	日	和泊町夏祭り
11	月	和泊町夏祭り
12	火	和泊町夏祭り
13	水	和泊町夏祭り
14	木	和泊町夏祭り
15	金	交通安全の日
16	土	交通安全の日
17	日	交通安全の日
18	月	交通安全の日
19	火	交通安全の日
20	水	交通安全の日
21	木	交通安全の日
22	金	交通安全の日
23	土	交通安全の日
24	日	交通安全の日
25	月	交通安全の日
26	火	交通安全の日
27	水	交通安全の日
28	木	交通安全の日
29	金	交通安全の日
30	土	交通安全の日
31	日	交通安全の日

9月行事予定表

1	月	始業式 服装容儀検査
2	火	始業式 服装容儀検査
3	水	始業式 服装容儀検査
4	木	始業式 服装容儀検査
5	金	始業式 服装容儀検査
6	土	始業式 服装容儀検査
7	日	始業式 服装容儀検査
8	月	始業式 服装容儀検査
9	火	始業式 服装容儀検査
10	水	始業式 服装容儀検査
11	木	始業式 服装容儀検査
12	金	始業式 服装容儀検査
13	土	始業式 服装容儀検査
14	日	始業式 服装容儀検査
15	月	始業式 服装容儀検査
16	火	始業式 服装容儀検査
17	水	始業式 服装容儀検査
18	木	始業式 服装容儀検査
19	金	始業式 服装容儀検査
20	土	始業式 服装容儀検査
21	日	始業式 服装容儀検査
22	月	始業式 服装容儀検査
23	火	始業式 服装容儀検査
24	水	始業式 服装容儀検査
25	木	始業式 服装容儀検査
26	金	始業式 服装容儀検査
27	土	始業式 服装容儀検査
28	日	始業式 服装容儀検査
29	月	始業式 服装容儀検査
30	火	始業式 服装容儀検査
31	水	始業式 服装容儀検査

